

単元名 **これからの社会をどんな社会にしたい？**

配当時間 **1時間**

単元の目標

(3) 持続可能な社会との関わりという観点からこれからの社会の理想的な姿について考える活動を通して、以後の公民の学習に対する関心と意欲をもとうとする。

標準的な展開例

12220104_001

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 公民を学ぶ目的・意義を理解し、今後の学習の進め方を知る。</p> <p>★「これからの社会をどのような社会にしていきたいか」について話し合おう。</p> <p>○学習課題について考え、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に優しく、きれいな社会にしたい。 ・友達の考えを聞いて、すべての人が平等に活躍できる社会にすることが大切だと思った。 <p>○公民を学ぶ目的と意義をつかむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教表紙裏 ・学習課題を提示する前に、導入として生徒のもつ「公民」という言葉に対するイメージを引き出す。 ・教科書の表紙裏にあるSDGsの資料を参考に、既習の地理的分野、歴史的分野の視点を交えながら、現代社会が抱える課題に着目させる。 <p>【評】これからの社会をどのような社会にしていきたいかを考え、話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教P. 2～P. 3の「もくじ」を見せることで、公民の学習内容を大観させる。 ・公民の学習内容とSDGsの項目とを関連付けることで、これから学ぶことが持続可能な社会をつくることと深くつながっていることを感じ取らせる。

【 備 考 】